

数十万年前の石を、にぎる

親子で旧石器タイムトリップ 連川・全谷里遺跡の旧石器祭りを巡る、家族の石器づくりと夜空の旅

ご依頼内容

韓国・連川(ヨンチョン)全谷里(チョンゴンニ)遺跡の旧石器祭りを訪れる家族の60秒旅動画 — 1978年に東アジア初のアシュール型ハンドアックスが見つかった場…

条件

60秒・縦 9:16・27カット・11シーン・カットのタイミング設計・字幕・音・カメラ表記

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	家族で全谷里へ	広い丘に立つ	展示のハンドアックス	体験ブースに着席	最初の一打、石が割れる	両親の拍手	夕暮…灯りが	夜空にドローンの光	花火、肩の上から	また来たい。家族で旧石	
3秒	5秒	6秒	5秒	5秒	8秒	4秒	4秒	7秒	7秒	6秒	
0:00	0:03	0:08	0:14	0:19	0:24	0:32	0:36	0:40	0:47	0:54	1:00

掌の石に驚く → 遺跡で出会う → 初めての一打 → 夜空に感動 → また来たい

シーン1 掌の中の石 0:00-0:03

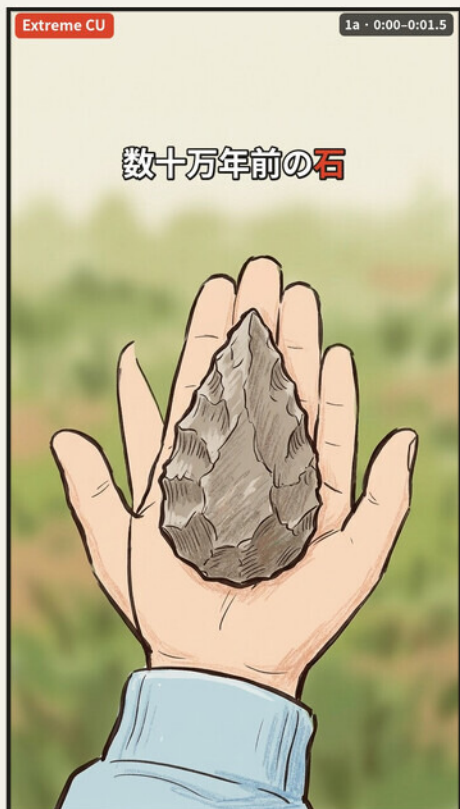
カメラ 極端なクローズアップから手持ちでプルバック

画面 子どもの小さな手のひらに灰褐色のハンドアックス。指がゆっくり閉じ、カメラが引くと遺跡の丘が現れる。

字幕 数十万年前の石、にぎってみた

音 風の音→低い太鼓のひと打ち

メモ 冒頭で石に寄る。体験用のレプリカを使う。



1a 掌に乗るハンドアックス



1b 手を閉じると丘が見える

シーン2 家族で全谷里へ 0:03-0:08

カメラ 車窓の主観カット→入口を追う手持ちワイド

画面 車で連川に到着。木の柱でできた祭りの入口を、家族の後ろ姿を追ってくぐる。

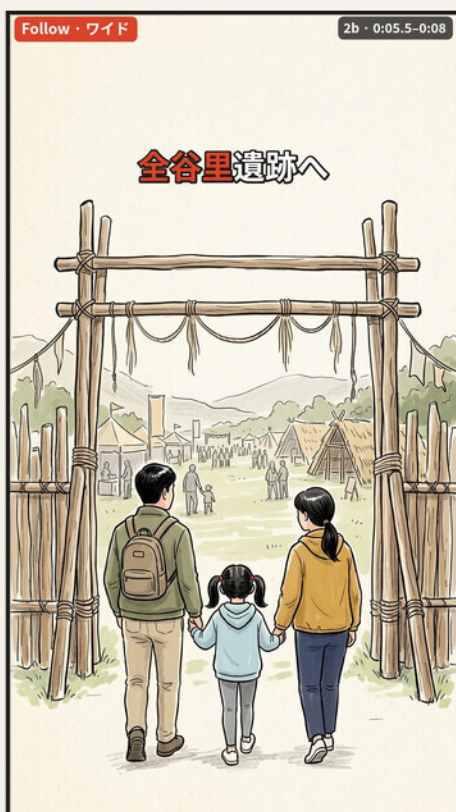
字幕 韓国・連川 全谷里遺跡へ

音 軽快なアコースティックBGM開始、車のドア音

メモ 入口の看板や旗は、文字が目立たない角度で撮る。



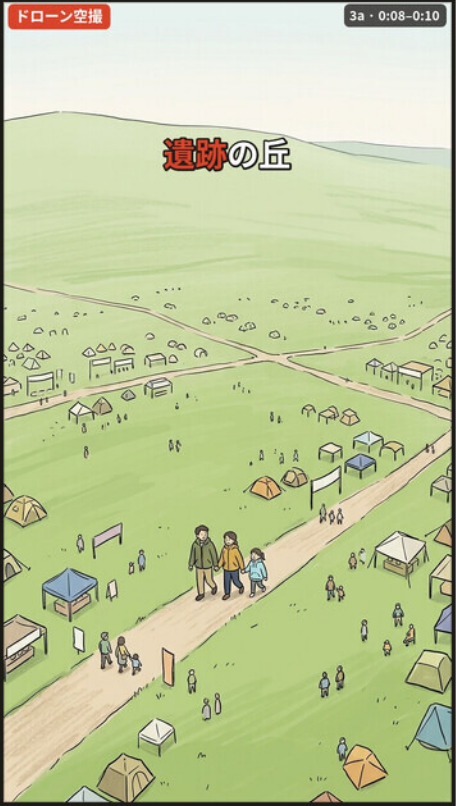
2a 車窓から見える広い野原



2b 木の門をくぐる家族

シーン3 広い丘に立つ 0:08-0:14

- カメラ ドローン空撮→真上のトップショット→手持ちミディアム
- 画面 草原の丘を空撮、家族が小さく歩く。足元の土を見下ろし、父が丘を指差して母と子が同じ方を見る。
- 字幕 東アジア初のアシュール型ハンドアックスの地
- 音 BGMにやわらかなパッドが重なる、風の音
- メモ 年代は字幕に書かず「数十万年前」のみ使う。



3a 丘と家族を真上から



3b 足元の土と三人の影



3c 父が丘を指差す

シーン4 展示のハンドアックス 0:14-0:19

- カメラ スライダーでガラス越しに寄る→肩越しミディアム
- 画面 展示ケースの石器に子が顔を近づける。父がしゃがんで小声で説明し、母が笑って見守る。
- 字幕 数十万年前の人の手が作った形
- 音 館内の静かな環境音、BGMを弱める
- メモ 撮影可の展示のみ。ガラスの映り込みに注意。



4a ガラス越しの石器



4b 子の疑問に父が答える

シーン5 体験ブースに着席 0:19-0:24

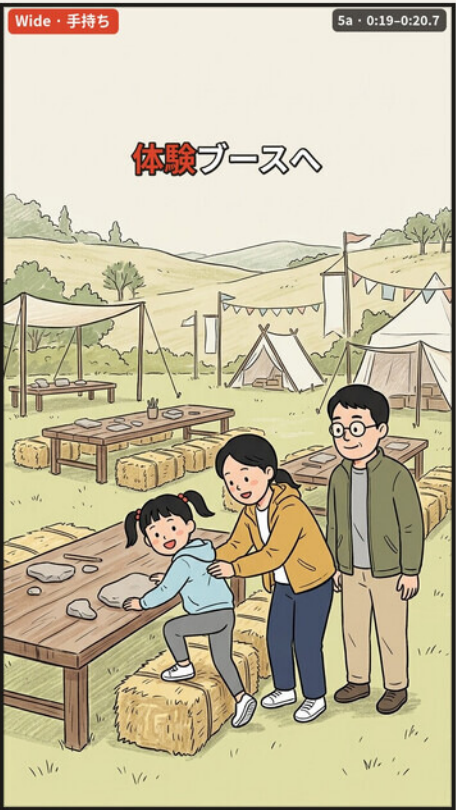
カメラ 手持ちワイド→顔のクローズアップ→手元のインサート

画面 木のテーブルで、子が保護ゴーグルをつけ、丸い河原石と灰褐色の石材を前に息を整える。

字幕 いよいよ、石器づくり体験

音 石を並べるコトコトという音

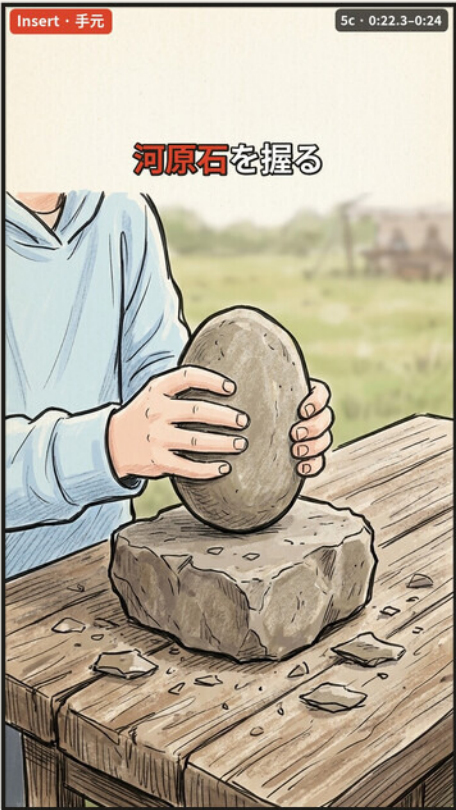
メモ 安全のため係員の指導のもとで撮る。ゴーグル必須。



5a 木の机が並ぶ体験場



5b 父が安全ゴーグルをつける



5c ハンマー石を握る小さな手

シーン6 最初の一打、石が割れる 0:24-0:32 ★

カメラ スローモーションのクローズアップ→逆光マクロ→手持ちバスト

画面 子が石を打つ。小さな破片が逆光で光りながら宙を舞い、鋭い切れ口が現れる。顔を上げて笑う。

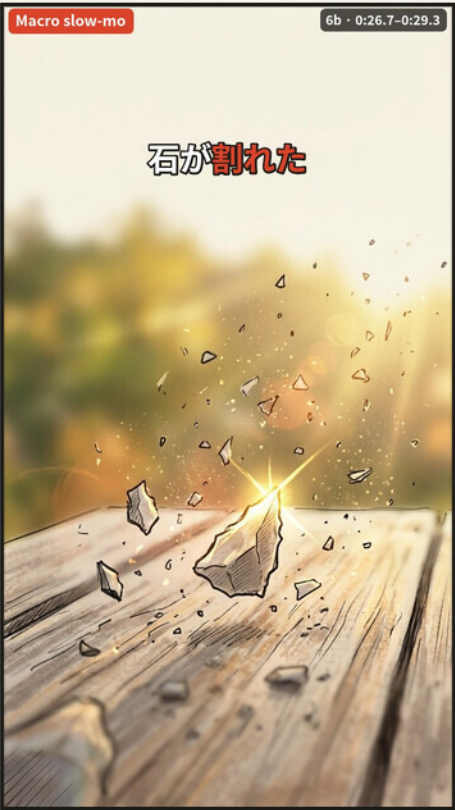
字幕 コツン——石が、割れた

音 無音→「コツン」の打撃音→弾ける歓声

メモ スマホのスロー撮影で。破片が光る逆光の位置で。



6a ハンマー石が石に当たる



6b 破片が光って宙を舞う



6c 切れ口を見て笑う

シーン7 両親の拍手 0:32-0:36

- カメラ 手持ちの母子ツーショット→父の表情へ寄る
- 画面 母が拍手して子の頭をなで、子が割れた石を二人に見せる。父は石の刃に目を丸くする。
- 字幕 子どもの笑顔が、いちばんの発見
- 音 拍手、笑い声、BGMが明るく開く
- メモ 自然な笑いを待つ。演技させすぎない。



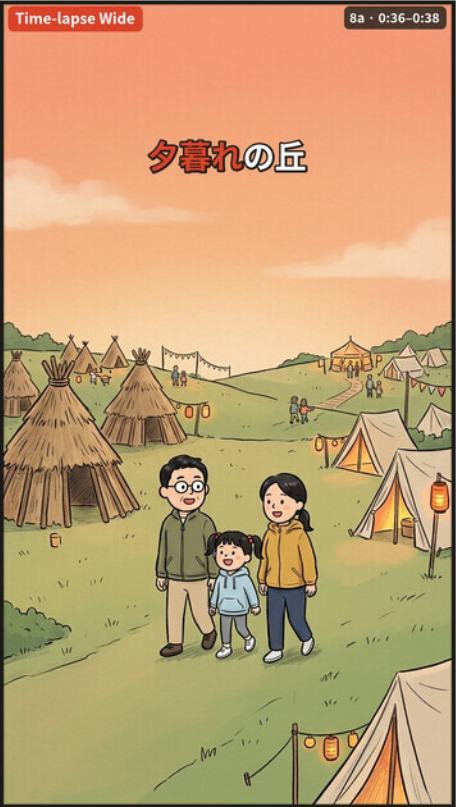
7a 母が頭をなでる



7b 父が石の刃に感心

シーン8 夕暮れ、灯りがともる 0:36-0:40

- カメラ 固定ワイドのタイムラプス→ローアングルで追う
- 画面 空が茜色に変わり、木の柱の小屋とテントに灯りがともる。家族が石器を手に歩く。
- 字幕 日が沈むと、丘は別の顔に
- 音 遠いざわめき、低い鼓動のようなビート
- メモ 日没前後の薄明かりの時間帯に撮る。



8a 空が茜色に変わる



8b 石器を手に歩く三人

シーン9 夜空にドローンの光 0:40-0:47

- カメラ 三脚固定のロング→ワイドのあおり→見上げる顔に寄る
- 画面 暗い夜空に多数のドローンが灯り、ハンドアックスの形を描く。家族が口を開けて見上げる。
- 字幕 夜空に、石器の形が浮かぶ
- 音 低いシンセが上昇、観客のどよめき
- メモ 三脚で固定。夜景モードで光の点を白飛びさせない。



9a 光の点が集まり始める



9b 光が石器の形になる



9c 見上げる子の瞳に光

シーン10 花火、肩の上から 0:47-0:54

- カメラ 固定ワイド→背後から手持ち→スローのクローズアップ
- 画面 花火が上がる。父が子を肩車し、母が寄り添って見上げる。子の顔に色とりどりの光が走る。
- 字幕 そして、夜空いっぱいの花火
- 音 打ち上げ音、破裂音、歓声
- メモ 光→音の順に編集して、ほんの少し音を遅らせる。



10a 丘の上に大輪が開く



10b 父の肩の上の子



10c 子の笑顔に光が走る

シーン11 また来たい。家族で旧石器へ 0:54-1:00

カメラ ゆっくりドリーアウト→手元に固定のクローズアップ

画面 花火の残光の下、子が石器を空にかざす。手元のアップで締め、暗転して案内カードを出す。

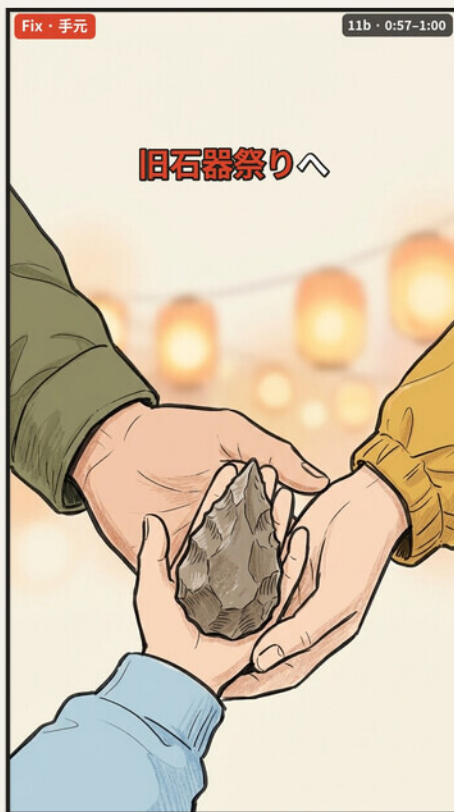
字幕 家族で、旧石器の世界へ。連川・全谷里遺跡 旧石器祭り

音 BGMがやさしく終わる、遠い花火の余韻

メモ 末尾に開催日とアクセスを入れる(公式情報で確認)。



11a 石器を空にかざす



11b 手の中の石器で締める